

令和7年度 奈良県保育協議会
第1回 教育・保育内容研修会 開催要綱

1. 目的 保育園でのBCP（事業継続計画）策定が、2023年4月から努力義務化されました。

これは自然災害や感染症などの緊急事態に備え、保育園が迅速かつ適切に対応できる体制を整えるための重要なステップです。

特に災害時、保護者が被災した場合や、事業の継続が困難な場合もあります。

そのような状況下であっても、園児の命を最優先に最低限の保育環境を整え、提供できるような仕組み化された計画を、現場の保育士も意識することが重要です。

今回は、BCPについて講義いただき、災害時の対応等について学びます。

2. 主催 奈良県保育協議会

3. 日時 令和7年11月28日(金) 14:00～16:00 受付13:30～

4. 会場 かしはら万葉ホール・4階【研修室2】
〒634-0075 橿原市小房町11-5 近鉄畝傍御陵前駅東出口より徒歩15分

5. テーマ 「現場保育士の防災意識の向上とBCPの基礎について」
〈講義内容〉

- ・ 広く防災についての講義
- ・ グループワーク（模造紙などを使用予定）
- ・ 能登半島地震の際に被災した園の取材動画の鑑賞

6. 講師 宮野 由紀子 氏

一般社団法人 日本保育防災協会 認定講師

（学校法人国際代々木学園 日本デザイン福祉専門学校 学校保育こどもデザイン学科 准教授〔学術修士〕）

住所：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-32 紀尾井町WITH3階

電話：03-6272-5040

経歴：昭和女子大学大学院生活機構研究科福祉社会専攻修士課程修了。学校法人国際代々木学園日本デザイン福祉専門学校准教授・学科主任として勤務。専門は保育の安全と防災教育。将来保育・教育現場に就く学生たちに、安全・防災・救急の3本柱の授業を行っている。保育士、防災士、MFAフェーストエイドインストラクター、川崎市消防局応急手当普及員、（一社）防災教育推進協会講師、日本子ども安全学会認定子ども安全管理士、子ども安全管理士協会 Yokohama 事務局長、水難学会指導員など。

7. 参加対象 奈良県保育協議会 会員施設職員（参加定員100名）

8. 申込方法 別紙、参加申込書により、1) 受講者氏名、2) 保育園(所)・こども園名、3) 連絡担当者氏名をご記入の上、来る令和7年11月18日(火)迄【必着】にお申し込み下さい。
- 申込先FAX: 0744-29-0108
- 申込先E-mail: nara-hoiku@nara-shakyo.jp

9. その他
- ・研修の開催直前、主催者が、感染症拡大の予防が必要と判断した場合は、やむを得ず研修を中止する場合があります。
 - ・その場合、開催前日迄に受講希望者の所属施設宛て、FAXにてお知らせします。
 - ・なお、「研修中止」となった場合、同研修は年度内に改めてご案内する予定です。
 - ・その他、ご不明な点は事務局宛にお問い合わせ下さい。

【奈良県保育協議会】事務局

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会・施設福祉課(東・久保)
〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 TEL:0744-29-0100(代)

【会場案内図】

近鉄橿原線・畝傍御陵前駅下車、北へ徒歩15分

